でのコンサートもスタートした。

新游堂で有志による「室内楽」

ーマで討論会が行なわれ、旧講堂

文化祭で何だろう?」というテ

一」が上映され、階段教室では

猫のVTRによる映画ペン・ 視聴覚数室では、洛星文化祭 あがるまで」が上演された。この 得た。このあと、中2演劇「幕の

酒劇部公演は、その劇中に、部員

が行なわれた。モーツアルトの

アイネ・クライネ・ナハトムジ

ク

は良く知られている曲だけ

(1)



局

況 京都市北区小松原南町 TEL(463)3281(代) 裡 印刷網吉川印刷工業所 12 終 7

73

各部門とも盛 来年への反省が求められる面

止などがあったためか今一つ物足りなく思っているうちに終ってしまったようだ。 や、視聴覚教室でのVTR上映など新しい企画が盛り込まれたが、展示のコンクールの中をテーマに行なわれた。今年度からは高三を除く全学年が演劇コンクールに参加したこと 文化祭は十月の二十四、五、六の三日間にわたり「EVER ONWARD(限りなき前進)」

さともあいまって「洛星アカデミ」好会の発表があり「海はなかっ ににじみ出ていて、それを盛り立 の見方、考え方について語られた できない面は多少あったが、歴史 氏による「歴史とは何か」であっ てるスタッフのチームワークの良 八人」は、キャストの性格が演技 中・高の合唱はM3Bの「リパ 今年度文化祭の講演は貝塚茂樹 | ソクール最優秀賞を得た高一演劇 | のワルツへとみごとな橋わたじを | 眼をもってそのテーマに取りぐん 賞」にふさわしい作品となった 講演に続く中三演劇一海の底の た」などの難曲をこなしていた。 理由の一つだろう。続いて合唱同 どが眼優秀賞にかがやいた大きな の説得力のある演技、スタッフの づく文芸作品の劇化だが、脚本の が上演された。この学年は去年の 内容もさることながら、キャスト 一瞬のスキをも作らなかった点な 「舟唄(『原をち』より)」につ一節」序曲でみごとにしめた。(某 おとなわれた。 新聞にオーケストラ部が紹介され 視聴覚ではVTRと高ー有志の映 い談話をのせておられたが。) 回が上映され、各クラスの展示も さて、その間、旧講堂ではコン トや落研のソツのない落語、 小笠原先生は少々手きびし

ような英語+演技力で、いっそう 脚本を使ったこの作品は、流れる が上演された。映画と、ほは同じ SSの「十二人の怒れる男たち」 寸劇「巨人の星」と高■有志劇 との日、最も好評であった高Ⅲの での高1有志による映画、そして すばらしいものになった。 その間、展示、模擬店がスター 謡曲部公演は、仕舞の中から皆 熱症殺人事件」が上演された。 階段数率での討論会、視聴覚 と既に他校でもやっていたり、単かということも気になると思う。 読んで興味をそそられて行ってみ。ことで公開しようと思う次第であ プログラムに記載されている文を一ンケートを取ったので、それを今 なる文字の羅列に終っていたり、 展示と、ごく二、三の展示を除く ほとんどながった。クラブによる 示なんだ」と言えるような展示は てもそのような展示の多かったの 展示であるが「これが浴星の展

かっていた。が、彼らの展示に対が、六について少し説明さしてい は する熱感はすばらしく(例えば藤一ただく。 同じ事をほとんど同じようにあつ一のことなのであえて説明はしない てる。また、中3Aの核兵器、中 していた)来年に対する期待が持 田行男先生の家の模型を作ったり には幻滅を感じた。 中2A、Bは 中3にしては深い読みと観察一かしこれはあくまでも内部から見 る。

し、さいでの「セヴィリアの理髪」でいたが、今一つ突っ込みが足り ックジェネレーションは、教室の RE」は、中で「フィーリングカ「WARD」があるのかいまひと てあるのは面白かった。高川Bの 半分を生演奏もできるように作っ ないように感じた。高一学年のロ

文化祭アンケートについて

そこで今年の文化祭で新聞局がア なんかに興味を示されるかどう れるか、とか、どのような展示や に来られる。どういう人達が来ら 毎年文化祭には大勢の人々が見一たことであって、外部の人々はと一う点で多かった。 の様な感じを洛星生に対して持っ

の「用心棒」が上映され、人気を

あの世、この世」でスタートし

がよく知っているものばかりを発

百目の二十五日は中1演劇

これは今年度の舞台効果賞を一表したため、なかなかの好評だっ

のおもしろさが場内を湧かせた。

この間、旧講堂では黒沢明監督

ヨーコ・ヨコハマヨコスカ」はそ 験生ブルース」とH〓Dの「港の 手中に収めた。またHMCの「受 すばらしさでそれぞれ最優秀賞を 迫力と「武蔵野の雨」の静かさの スで、H目の「最上川舟歌」の

から見ても下の学年の人達の乱れ 一方はおっしゃるし、又上級生の眼 最近の洛星は悪くなったと先生

面をのぞかせていた。 でなく生徒の作品による幻想的 な絵や、少女のヌードのデッサン らしいもので後者は「漫同」だけ 前者はいわゆる一サラリーマンマ て見ることができ、また「東海林 「三億円事件」を扱い興味を持っ 件の謎」は時事的な「BCL」や ンガ」を学生の目でとらえたすば そんな中で「乱ラジオ」「大事 秀作ぞろいで、洛星のある一 「マンガ75」は、

考証もよくできていた。 か手のこんだ作り物で入場者を、 「ギョッ!」とかせたが、 高『Dの「刑罰史」は、なかな

SQUA ったいどこに「EVER ON-るが、展示、発表を見ていてもい

五では売り切れのことについて

によらない天体の記録という面でしい。 また「天体写真75」は天文部員

さて、今年度文化祭の総括であ一不足であったように感じる。 はどういうことなのか」などであ 知らなかった」「限りなき前進と 書くと「そんなテーマがあるとは った。これはどうも生徒会の説明

た。それからHIBの展示、特に 否両論あったが印象に残ったとい フィーリングカップルと占いが管 やオリエンテーリングが人気あっ 四では中学生の西陣織りの展示 D

いたが、これはTVの物まね丸出 ップル4対4」というのをやって一つはっきりしなかったようだ。テーマに対する関心が少なすぎたため して、楽しむ分には十分だが、展一の発表あるいは展示をしているだ。ように思える。生徒会もよくやっ マに「完全服従」させるような文 ーマは横に置いておいて自分たち 化祭が良いとはいわないが、テーしまれてならない。 けの印象しかうけなかった。テー 足りなかったようで、その点がお ていたが、今一つ「つっとみ」が にこのような『悲劇』が生まれた

がとしてはいただけない

|ておられるのかということはいさ||文句が出ていたくらいで「少し不 たい。父兄の方が全体の三分の一的に多かったのはやはり、真面目 ういう質問を出した次第である。 さか興味深い。そこで、あえてこ 近くをしめている。 まず一、の表を参照にいただき 見があったくらいである。 で感じがよく、意外とカチカチの さて、問類の六でである。圧倒

の殆んどが主婦の方だと思ってほ かったことで、そのため、その他 た。それは主媒というのを設けな 職業のことで我々は一つ失敗し 多かった。又「バスの優先席に座 とかパーマはよくないというのが あった。しかし髪の毛も長すぎる 人は少ないという好意的な意見で

三の質問ではAの解答を二、三 生徒がいる」などという批判もあ高…二名、型った。 している高校生がいた」「服をだ り、老人が横に立っても堂々勉強

一、当校生との関係(重複可) 躍進を期待する。 これで終るが来年の文化祭への アンケート質問内容と集計

氏、その他…一一名。 C、卒業生·九名。 B、兄弟その他親族…九〇名。 灰…一二名。 乓 自由業二六名、その他一〇三名。

郷だが、又そこが良い」という意 代一六名、 一元名士 七名 名 九名 三十代…四六名 四十代… 二、年令・ 一四七名、 小学生… +17: 士芸才 七子 五十代…一六名、六十一れ、これといった大きな事故もお 儿子…九名、二十代… -四六名 十四才--六 上代…二名 才…一八名、大才 三名、士牙二十 一六四名、 士六才…

ONWARD」をデーマに行なわ

年と同じ「EVER 日の三日にわたって前 古、二去、二去 てあるように十月の一

◆文化祭は上にも述べ

中二・・ 六五名 中三・・七一名、高 例えばラジオからある音楽が流れ …10名 一…三九名、 三名、中一…三〇名 高二…二七名、高三一てきたとする。よくラジオを聞く 学生…十名、大学院人ならその曲が何という番組のテ はそのものの顔であり象徴である とらずに終った◆テーマというの

-マでその番組の司会はだれで内

名、除院中 生…一名。 ルダム女中 三九名、京女中・・・十七名、ノート 〇名 同(共)高…一五名、京女 同女中… 公務員二五名、会社員四七名、 四三名 同(共)中…一容はどんなので……ということが 、京附高…六名プール、産成安高…二名、華 型心・奈女付・東山各い。確かに「今回の文化祭は洛星 :四五名 同女高…二 ・平安中・家政中各一 五名、平安中…二 である◆果たして今回の文化祭に その意味でのテーマがあったかと である」といわれればなるほどそ そってそれらの会は進められるの の歴史の『限りなき前進』の一歩 いうと、<?>をつけざるを得な 討論会、座談会はなく、テーマに すぐにわかる。またテーマのない

三、テーマについて B A、生於 去年に比べてどうか (解答略以下同じ) これていたか

べてに「EVER ONWARD」

人学式や、体育祭、卒業式などす らば何も文化祭に限る必要はなく うか、と思ってしまうが、それな

洋楽が日本の歴史の流れに入しと言っているのではない。昨年大 六、洛星生命 印象に残った展示、発表会はにデーマは必要か?という問いに への注文 ********* の意見 とつければ良いのである◆文化祭

とげた。今日の日本中の合唱人口」をした時、各地でコーラスを組ん はすごい数ではないだろうか。合一で、小演奏会を贈ぎ、その土地の一ての展示、発表等を規制せよ、と って百年の間にすばらしい発展を、学時代の友と共にヨーロッパ旅行 合唱音楽の一るが、そのあと教えてほしいとい。字の羅列にすぎなくなってしまう い、日本の民謡、こも し好評を得たのであとむしろ文化祭は全く味気ない文 以上、等ほとんどすべてに徹底できない 生徒会が決めたデーマの下にすべ 言っているのではない。そうする 徹底できている、ということは、 い」と答えを提示したい。ただし 対して「そのテーマが展示、発表 うなデーマならむしろ必要でな

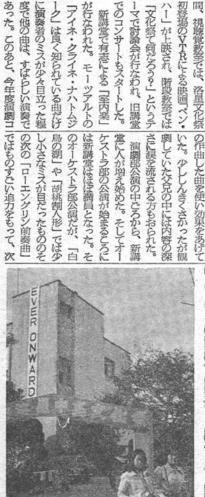
以上のような活発な意見がでま
の人間関係、音楽に対しての技術
歌いながら幼児の体に手が軽くたというものが即ちとれデーマであ が同じ曲に接する。どんな曲にすし、かけ声それに子もり歌の「ね」たあとでそれらのものに一慣性と のレベル、これらの問題点を考えしたくようにさわるタイミング、ころう◆また規制をうけた文化祭が 場合、何十人という団体で、一人一われ私たちは一生懸命に一緒にや「だろう◆文化祭のテーマというの るか、練習はいつどこで、団体内へねとしゃしゃりまーせ……」というのが見られその共通した精神 れは日本人の生活をしないかぎりどれほど味けないかいまさらこと 民謡の独特の節まわばその文化祭の展示・発表等を見 るだけとなってしまう。このよう に書くまでもなかろう。同じよう

である。自然という所が非常にうよい音楽を作って行くのが私たち。めにもたとえ「何々らしさを守 ロディーにハーモニーが加わるのの国の音楽を大切にしながらよりては自分の考えを窓直に述べるた |楽しい時、悲しい時から自然とメ||音楽に接することができる。 自分 ろうが 規制された 文化祭に 対し らないか決まってくるから非常にまだまだ合唱の歴史は、わが日本人な文化祭で満足するのは規制する はなれた音「死んだ音楽」になっの音楽だと心に感動を覚えた。しずそのような文化祭なら存在する 音への接し方で音楽になるか、なって音楽に親しむ人に接する時、 かしい」から田発したら、心から一私は、これが私の生まれ育った国マンネリ化したことをまた繰り返 ない。しかし音楽をするのに「難」にがてなのと同じである。この時」た内容、同じようなテンケート、 では、あさいと痛切に感じた。現例だけである◆テーマ問題につい への大きな枠割りのる」という名に隠れていてもその も色々の形で世界の一てはまだまだ色々な意見があるだ 私たちがワルツが、 、イタリア、フラン価値はなく、見ている方もつかれ 存在は決して許してはならない。

代どとにいて

楽でないから日本の音楽はだめだ

らやましく感じる。合唱だけが音の文化の発展



音

政

一から五までは文化祭について一の文化祭の合唱コンクールも色々一ほしい。様々な曲が歌われたわけ を大きくまとめて記したいと思い な難しさをかかえながらも成功だ一であるが、それぞれ自分達のとり ったのではないだろうか。最初に一あげた曲、演奏した方法はどのよ 歌うことにあると私は思う。今年か、伴奏に負けない歌声であって一事が言える。音楽とは、言葉道りり歌など紹介 文化祭合唱責任者、審査員の意見 うなものであったか話し合ってほ 合唱のたのしみは聞くことより一したものがあった。伴奏を控えめ 唱だけでなく各音楽分野でも同じ人とふれあい 一人声の違った人。性格の違う人るのだけれど 音を楽しむ事である。

ます。各クラス自分達の力で、そ 一接する時間があったらもっとすば れぞれ個性的な発表をしてくれてした。自分のうたっているパート かんでほしい。自分達でしっかり一びきわたったのである。わたした で何を歌うのかを皆がはっきりつ 味で、意欲の深さの問題。この曲 で一つの曲を表現しようという意一った。そして同じ時代に同じ生活 クラスが感じられる。自分達の力 楽しかった。クラス全体で合唱に一が隣の人の声と浴け合って何とも くいっているクラスとそうでない スとしてのチームワークが、うま 少し残念に思う。合唱としてクラーそして合唱の喜びは、この瞬間に らしいのができたのではないかと一が合唱の楽しさでないだろうか。 かめる曲を選ぶべきではない ちの国は不幸にして、このすばら を共にして生きた人々の共感が、 であり、また源といえるものであ あるといっていいと思う。合唱は しい合唱音楽の分野を、みずから いつしか歌声となり合唱となりひ 音楽としてもっとも素朴で人間的 いえない気分が湧いてくる、これ 恐ろしい事だと私は思う。 てしまうような気がする。だからかしスペイン んとうに難かしいと思うかもしれわからない。 ると合唱を心から楽しむには、ほ ヨーロッパの人々はその点、

か。フォークソングなどは、発表 ってくる、伴奏が歌声を押しつぶ一ない国の一つであったが今はちが の場のふんいきでだいぶ効果が変一生み出さなかった世界でもかず少

た。新聞局では、会長に今後の抱負を述べてもらった。以下は その全文と各部の部員名である。

のをもっと自分たちのものにして

らスタートして、生徒会というも

つまり、後期はこれらの反省か

ず第一に、私は現在の生徒会機構

について、これを変えようなどと

は考えていません。私が問題にし

いきたいと考えています。具体的

にはこれらの反省を実行に移して

二十五周年ですから!)をしてま

出そうという事なのです。具体的

いくという事です。(今年は洛星)どんなものか、それを明確に打ち

何か、その組織のあるべき姿とは たいのはそれぞれの組織の目的は一 なければならないでしょう。

人も多いと思います。それがため

行部が含っていたのを覚えている

います。

にはまず記録という事を重要視し

しではありません。全面的な改正

「会則改正」会則の一部手直

という事を私は考えています。ま



宏行

高校生徒会長 和意

中学生徒会長

旬報を出したりアンケートをとっ していました。これに取り組んで など開かれず執行部は完全に孤立 決算ぐらいで、各種委員会もほと や部長会議が開かれるのは予算と一二にどれだけ執行部と一般会員の 金般的な事について、少し述べて きまとっていました。中央委員会 は沢山ありますが、まず生徒会の一 いたしました。私自身やりたい事 ここ数年の格星中学生徒会は、 私は、このたびの選挙において|する特別審議会」の設置と一カ月|ては進歩できません。やって失敗|立した。今度の生徒会執行部は会 会長に当選 ります。中央委員会も開かれず会一す。今は何でもやらなければなら 間に交流があったかという事であ一のをつくらなくてはならないので 中学生徒会はもとのシラケたもの 以後は全く荒廃してしまい、洛星 ですから。一年前の生徒会が企画 々が計画を知る事ができる筈がな 報も出されないというのでは、我 に、今までの生徒会にどこまで計 のように分析してみました。第一マスが理想へと近づくものではな 余はまだよかったのですが、 個性があったかという事です。

第一 元に戻って、私はこの問題を次一み重ねがあればこそ今年のクリス その 事、これが生徒会だ!と言えるも いでしょうか。現在の生徒会は高 がほとんど見られないという事で ない時期だと私は思います。 級な事をやるよりもっと簡単な たわけではありませんが、その積 したクリスマス行事が全て成功し してこそ、 第四に、前期・後期のつながり その上に進歩があるの

る会」という名の下に、アンケ ので、体育祭、文化祭にみられ す。これは昨年の生徒会執行部 覚えている人もいると思いま を中心とする高三有志によるも 先日の文化祭で「展示を考え かとられたり、文化祭後リ トが発表されたりしたのを 体たる「展示を考える会」(顧 するも、責任者会議に反発があ コンクール開催を求めたが、要 の印象を問うアンケートを提案 ので、急きょ生徒会による展示 領を得ず。文化祭も迫っていた ったため、生徒会とは別個の団

がなければ、その価値は半減す 。この会の目的……文化祭展示 クールがそれに最適かどうかは Never Onward である。 年の記録がなく、従って、全く がしっかりしていないため、毎 ると思う)展示に限らず、企画 ールを支持する二大理由とし 見に対して) ……私達がコンク

展示を考える会」を 善すべきことを指摘して、資料ると縛られるというような視野 してその労をねざらい、また改 のうち、評価すべきものは評価 御存知ですか? やや疑問の余地がないこともな いが、(ただ、コンクールをや

やること」(コンクール否定意 。「お祭り騒ぎ」と「きっちり 会式を全く事務的にしたり、新 企画を否定したりする動きをみ 義の意見には費成しかねる)閉

通」があるかどうかである。これ

は異なり、

全

る意味での「進歩なき生徒会」と 後期に残り「陰の力」となる、あ がやっている所の、前期の要人が 会は、ほぼ毎年中学の後期生徒会

る。

を残し、展示の進歩の一助とす

の狭い一つのコンクール至上主

生 会 成 立

校

生徒会が、かの歴代の生徒会の継できるのは、一体どこなのかを、 るからである。私は、今日私達の一己の人格形成の一歩とすることが 活を廃絶させうる力を握ってい。を、じっくりと見つめ、学び、自 はならないことがいくつかある。 始めるに際して話しておかなくてに類り去られるのを、日敷もしく 達若者がその手にあらゆる形の人 は決して学ぶことのできない社会 徒会活動が期待できそうである。 間の貧困と、あらゆる形の人間生。牛活すなわち、集団における牛活 日非常に変わった。なぜなら、私 らい、以下、原文のまま掲載する。をもって述べられる。『本来の人間 新聞局では会長に所信を述べても とられた壮年及び老年の人々が身 数日して、高校生徒会執行部も成一の言葉を伝えずにはいられない。 昭和50年度後期午往会の活動を一のあるべき姿』というものが次第 青年期における私達の世界は今|新しい世代の面々である。 上記の中学生徒会執行部成立後|意を抱く者に対しても、一様に次 は容認することを楽しとしない その実験材料とし、経験を積んで 々に引き継がれた。 私達が、その各々の家庭に於て それらの諸々とは、自分からを よう。 友をも支援し、いかなる敵にも対しおぞらく私の任期中あるいは数年」なさんに言いたい。各々、自身の る苦難にも立ち向かい、いかなる一で成しとげられるものではない。 抗するものであることを知らしめ

れるものではない。しかし、今こりめわばならない。生徒会という として、本当に「きっちりやる って、企画、反省のなさを初め ると(今年の高三はその網の目 こと」もほとんど見られない をくぐってかなりのことをした れているように感じる。かとい つもり)「お祭り騒ぎ」が消さ 集団の中にいる以上、各自その集 うよう
熟望するものである。 きになるようなことがあってはな 持つ視野の狭い利己主義者のえじ かし、この新たな革命の敵意を

代の探究を始めようではないか。 ことを思い起こしつつ、改ためて

生徒会は今、新しい世代の諸。厳味における人格形成の存続と成ってばないか。私達はもはや両親 らゆる人々をして、青年期の真の一自覚を、この青年期に築きあげよして、我が牛徒会とそれに属する いかなる質荷をもにない、いかな 徒会はいかなる代価をも支払い、 と

悪意を抱ぐ人々とは

問わず、

あ一 を十分に自覚していただきたい。 | まず、新しい世代の杏繁と規制 | 我々の中にただ一人もいないと私 功を確保するためには、私達の生 私達生徒会に好意を寄せる人々のための真面目で精密な排案を作 る児童期ではない たどの言語を無批判的に受け入れ り、非合理的思想を破壊する力とる私達生徒会の精力、信念の献身 とれらすべてのことは、短期間

原解を単に支持することを常に期 のかを、しっかりと見つめてもら ようなことを意味するようになる 者生存』という言葉がこの先どの をみたいと常に希望し、また『適 格形成に何が必要か参探求する姿 遠にみなさんがみなさん自身の人 待するものではない、しかし、私 私達はみなさんが私達生徒会の が、今とこで始めようではないかで成しとけられないであろう。だ

をふり返りながら反省をおこたら に学ぶ生徒である。神の下に自己

い提携によって新しい世代の皆さ んが大学予備校的高校のみへ偏向 行ないに移し、進歩のための新し を助けるとの特別の約束をする。 しつつあるその鎖を払いのけるの 私達生徒会は、よい言葉をよい 任からしりごみするものではな いのである。私途生徒会はこの責 取り替えたいと思っている者は、 てこの地位を他の者に他の思想に

も対抗するものであることを知っ らない。私達は互いに手を携え 計画的もしくは偶発的に青年期の って生み出された暗黒の破壊力が 私達を自己破滅におとし入れる前 相互の協力によって新しい世 いかなる放任主義的な行動に の生徒会はこれまでの後期生徒会 をにごすような態度ではなく今の のように、クリスマス行事でお茶 会運営にあたる姿勢を見ている。 ある「批判の精神」を持って生徒 いわゆる四無主義に対して、真っ に右のような所信を述べてもらっ 「高校生気質」といわれている、 ただ、ことで問題になるのは、 右の文からもわかるように今度ものが多い。この欠点をいかにお

「穢み重ね」の重要性について執 | きって取りくんでみたいと思って | 関については非常に細かく立派な | せん。つまり、その根本的な次元 | に仰号を書いておきます。 やクラブについてとなると決して その根本である所のホームルームして、もっと互いに発見がなわらせ 規定がなされています。しかし、 で生徒会というものを再認識し ていきたいと思います。 らず、分かりやすい会則を日指し できると信じております。平たく ん)そして、現在の形式にこだわ ておらって差支えありません。 "牛徒会の機構の再製職"と考え 言えば、私の言う会則改正とは 九ば必ずや活気に満ちた生徒会が (もちろんそれのみではありませ

た。私は会則改正についても思い一に言えば、現在の会則では専門機一をもっと将発にしなければなりま一 わかりません。これらの所を抜本 とんど不可能であり、又クラブや 理想的なものではありません。現 的に改めて、クラブやホームルー なると一体何をしているのか全く 実的にクラブの新発足や解散がほ ムとしての生徒会活動というもの ホームルーム中での生徒会活動と 何だか色々書きましたが、長期

C 数行部 (企画秀昌会) 会長 纸任所委員 総務局長 副会長 風紀紫馬長 体育悉局長 無代所悉圖 無任所悉員 文化秀局長 悪

良勢和平 誠 哤 满正

局長以下、下紀局員 C 監 香 局 ○競長団 副職長 職長 局長 古藤 久保田浩 紀平 佐道 大井 安治

中村 出

宏 範

三年に一度開かれている。

会が開かれた。この能楽鑑賞会は

11月26日、新講堂にて能奏鑑賞

能楽鑑賞会

史

昭部 安田誠之助 以下左記局局

うのだが、老婆が実は鬼女であっ

った僧が、老婆に宿を貸してもら

能楽『黒塚』は、安達ケ原で迷

っけいさを描いている。

物が一つしかないので戸惑う、こ

狂言『二人袴』は、ある父子が

たことを知り、経文の力で逃げて

しまうというものである。

出演者は、狂言方の茂山千五郎

世吾

小長谷俊夫

笥

北浦

誠

過程を経た人々こそ太当にこの先 すべての人々を照らし、またその は確信する。とうした目的に向け 間觸長 騰 HIA 長 田 橋島 次郎 (HIB) 豆(HTA) (HHA) 真博している者もあった。しかし父兄の

石丸 谷 森 個太郎 隆之一やって来た(日曜午後二時三十分 酹 和孝 クの交響曲第八番から第一楽章を の人気音楽番組「オーケストラが ★……オーケストラ部がTBS系 ~三時)」に出演し、ドポルザー 一口ニュース

問うてほしい。

最後に、 私達は幸いにも神の下

会のために何をなしつつあるかを り、今みたさんが各自の属する社 ために何をなしうるかを問うと

HID

勇

ったようだ。

吉宏 س

古典芸能に出会う一つの機会にな 方々もたくさん来られて、日本の というような不嫌慎なことを言っ

がなかったら、休校だったのに」

ため、生徒の中には「能楽鑑賞会

この日は、ストと重なっていた

千容さんたちであった。 さん、能楽のシテを演じた機嶋三

佳晃 ロデが中3Cの大熊君、聖書朗読 点は「ヨゼフ」の場面と「天使と が高IBの陰山君と高ICの錦君 君、大天使が中1Cの古田君、へ の仲尾君、ヨゼフが中3Dの竹田 ゼフ」の場面が加えられたこと。 羊飼」の場面の間に「マリアとヨ は今年で満十年、今年、変わった ★……クリスマス恒例のタプロー 演奏した。放送は先月二十八日。 主なギャストはマリアが中10

待できる生徒会であると言える。 いずれた しる、我々は生徒会執 ★……M3Bが文化祭の総括の意

行部が「何をしてくるのか」を期という精神でのぞまねばならない 待するよりも「何をさせようか」「だろう。 数十部印刷して出した。 味でガリ版五〇ページほどの本を **************** (語楽語)

向から対決し、進歩への第一歩で、興味がある。このような彼の生徒。て二年目にしてやっと三部。なざうや、だとか、新聞局に入れてく ولالال |家康もこう言ってます。 「人の一||藤田の両先生が局員の所までひと けないクとの声もありますが徳川 けましたこの 生は重荷を背おって坂道を歩くが|言声をかけて下さい。 局ではその やれやれ、 急ぐなかれ」と。新聞局一君の意見、今これを読んでる君の |新聞。 局が再編成し| いだとか、 こんな記事のせたらど ら成長期を迎える一意見を求めています。 やっと発行にとざつ一頑張っております。出来ばえが悪 後 記 れ、だとかいうのは顧問の宮山・ 先生もまだまだ元気一杯、若さで

ヤムヤにされているのに疑問をープ内で反省が行なわれている

第91号

しいと思います。 (以下、考えるヒント)

。この会ができた直接の契機…

したかを、みなざんに考えて欲 ルが何の説明もないままに、ウ に顕著なように、(一部のグル トを除いて、皆無。ということ

うのですがこの機会 妙なグループが出現 に一度、何故こんな つともいえると思

成、アン

生を結 ケートを 実施した。

が「展示を考える会」のリポー 文化祭の反省らしきものは、我

問小棋先

た高三パワー?の

在(十一月八日)に至っても、 。文化祭終了後二週間を経た現

浴

星

かと思われました。しかしその期 で、この時生徒会は進路を変えた

たりしたのが昨年後期の生徒会一く、生徒会に関心をもてというの が無理な事でしょう。

符は裏切られました。前期は会長 | う事です。 生徒会というものに限 第三に、全く自主性がないとい

が決まったのが六月そして会費値 らずどんなものでも失敗なしでは

承者であるということを、 ゆめ 忘 | 私達は今一度、 我身の 進路 を見き

の時、私の生徒会長の立場から、

上げ、予算編成、「会則改正に関一進歩しません。また、失敗を恐れ一持ち上がり、テーマ決定の段階で一私に好意を寄せる者に対しても敵一団の形成における役割があること 会が発足せず、文化祭の反省もし あります。昨年の後期は高校生徒

いだいた高三有志が、生徒会に 結局それが今年の春に反省として り切れとんぼに終わってしまい、 にしても、一般人へのアピール

参加者のやる気を促し、雰囲気 ものか評価することによって、 資料を残すことと共に、秀れた て、審査及びその批判を通じて

み、きっちりやるべきことは のを「文化祭」など言えるだ 祭も否定、きっちり(文化)も 「独創性」「主体性」をもち、 ろうか。「お祭り騒ぎ」も楽し 否定で、ダラダラやっているも きっちりやること」を通じて

学校生活でしか得られぬ一連帯 感」を感じたかったと私達は思 HHB

ある。

それゆえ、私達の同胞であるる

の社会を照らすことができるので

の厚い信任を得ながら、その集団 る。近年の生徒会は、みなさん方 りの白覚にかかっているのであ 私の肩以上にみなさんひとりひと 精極的に成功するか失敗するかは 私たち生徒会のこれらの方針が

役割を授けられる世代はごく少な 急の時に、本来あるべき姿を守る どめることはできなかった。 に於ける社会生活の崩壊をくいと との青年期の人間性の损大の危 て前進しようではないか。 ずに、わが奏する落星を共に導い 副会長 会 昭和五十年度後期執行郎 長

和彦(HIC)

避

HIB HIA

兆 松浦原 嘉浩

窩 隆雅 幸 夫 HIA

HIB

HC

高校の後期生徒会長、錦和彦君」までの生徒会の例を出すまでもな HIC 事のない「自由な時間」を彼らの 独創的な考えで埋めつくせる、期

生徒会とは何だ?

所、部員も、顧問の宮山・藤田両

級生、とのパイプを通じさすかに

高ーである。その彼らがいかに上

錦君を始め、執行委員は全員、

な課題として挙げられるだろう。 ぎなうかがこの生徒会の最も重大

生徒から離れた生徒会」という